

乙種化学・機械（学識・保安管理技術）国家試験 攻略のポイント 七訂版

正 誤 表

平成30年6月1日

訂正箇所	正	誤
P.124 例題 7.1-3 上から7行目	～を表すが、 <u>アルミニウム</u>	～を表すが、 <u>アルムニウム</u>
P.131 上から5行目	$\underline{\sigma_{\theta}(\sigma_t)} = \frac{pD_1}{4t}$	$\underline{\sigma_t} = \frac{pD_1}{4t}$
P.132 例題 7.3-3 上から2行目	～生じる <u>円周応力</u> σ_{θ} 、	～生じる <u>円周応</u> σ_{θ} 、
P.135 上から5行目	$\underline{\sigma_{\theta}(\sigma_t)} = pD_1/4t = 36\text{MPa}$	$\underline{\sigma_{\theta}} = pD_1/4t = 36\text{MPa}$
P.135 上から6行目(から7行目)	～周方向応力 σ_t <u>と同じである。</u> $\underline{\sigma_z = \sigma_t}$	～周方向応力 σ_t <u>の2倍である。</u>
P.135 例題 7.3-7 上から2行目	400 <u>kPa</u> でガスが封入～	400 <u>kP</u> でガスが封入～
P.135 下から5行目	$\underline{\sigma_{\theta}(\sigma_t)} = pD_1/4t = 20\text{MPa}$	$\underline{\sigma_{\theta}} = pD_1/4t = 20\text{MPa}$